

科目名	体育学基礎Ⅲ（経営管理・社会学）			担当教員	八尋 風太
単位	2単位	講義区分	講義	ナンバリング	ED4PPP403
期待される学修成果	教科教育 学校と社会				
アクティブ・ラーニングの要素	グループワーク				
実務経験	大学での講義経験				
実務経験を生かした授業内容	スポーツ界の課題に対して、スポーツ経営学とスポーツ社会学に関する観点から講義する。				
到達目標及びテーマ	主に国内におけるスポーツ界の課題に対して、スポーツ経営学とスポーツ社会学の視点から説明することができる。あらゆる課題に対して、他の学生と議論をし、アイデアを出すことができる。				
授業の概要	本講義ではスポーツに関わる多面的な知識を社会的、経営学的視点から学ぶ。 主な進め方としては、同じテーマについて1週目は社会的視点、2週目は経営学的視点から学ぶ。 【デジタル技術利用 該当番号：③、⑦】				

授業計画	
第1回	オリエンテーション（オンライン）
第2回	スポーツ社会学から見た地域スポーツ（オンライン）
第3回	スポーツ経営学から見た地域スポーツ（オンライン）
第4回	スポーツ社会学から見た健康スポーツ（オンライン）
第5回	スポーツ経営学から見た健康スポーツ（オンライン）
第6回	スポーツ社会学・スポーツ経営学から見たスポーツにおけるジェンダー（オンライン）
第7回	まとめ・レポート課題（オンライン）
第8回	スポーツ社会学から部活動・地域移行①（対面）
第9回	スポーツ社会学から部活動・地域移行②（対面）
第10回	スポーツ社会学から部活動・地域移行③（対面）
第11回	スポーツ社会学から部活動・地域移行④（対面）
第12回	スポーツ経営学から部活動・地域移行①（対面）
第13回	スポーツ経営学から部活動・地域移行②（対面）
第14回	スポーツ経営学から部活動・地域移行③（対面）
第15回	スポーツ経営学から部活動・地域移行④（対面）

事前学修	2時間	普段の生活の中でスポーツに関するニュースや情報を注意深く関心を持って見聞きし、疑問や課題を発見する。
事後学修	2時間	授業において様々な課題や疑問も提起していく。学び、検討した事柄について各自で考察し知識を深める。
フィードバックの方法	レポートや発表に対し、必要に応じて適宜コメントなどのフィードバックを行います。	

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
レポート	50%	毎回講義時のレポートとまとめレポートを提出する。
上記以外の試験・平常点評価	50%	対面授業でのグループワークにおける積極性や発表内容など。
定期試験	0%	実施しない
補足事項	講義ではスポーツに関する映像や参考資料を使用して進める。	

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
プリントを配布	なし	なし	なし	なし
参考資料	『スポーツビジネス概論5』 叢文社			